



平成26年9月の市内の様子



詳 下水道計画課
☎ (32)6592

局地的大雨の 対策について

近年の降雨の傾向として、短時間で強い雨が降る局地的大雨（ゲリラ豪雨）の増加があげられます。平成25年8月は1時間当たり90ミリ、平成26年9月には1時間当たり100ミリもの記録的な大雨に見舞われ、雨水管からの排水が追いつかず市内各地で道路冠水が発生したほか、汚水管への雨水浸入により一部の区域でトイレの使用ができなくなるなど、市民生活に多大な影響を与えました

もはや異常気象とは言い切れない局地的大雨に対し、これらの被害をできる限り軽減するため、下水道事業で取り組むさまざまな対策と、市民の皆さんができる備えについてご紹介します

下水道事業で 取り組む対策

局地的大雨をどれだけ素早く排水できるか、トイレが使えない状況を早期に改善できるかなど、雨水排水・施設揚水能力アップに取り組んでいます

■雨水管の整備

頻発する局地的大雨による被害を軽減するため、雨水管を太くするなどの強化を図ります

- 27 ページ

とまこまい日記／編集後記
ほか
- 26 ページ

市政トピックス
マイナンバー（社会保障・
税番号）制度が始まります
みんなのひろば
- 25 ページ

世界のCooking
美術博物館だより
- 14 ページ

市からのお知らせ
健康／暮らし／福祉／相談
／催し・講座／スポーツ
- 12 ページ

お出かけガイド
カルチャーガイド
- 10 ページ

健康ガイド
健康相談／健康教室 ほか
- 8 ページ

市政トピックス
行政改革プランを策定しまし
た！／053大作戦／ステーション
／氷上の甲子園
- 6 ページ

特集Ⅱ
苦小牧文化公園アートフェ
スティバル2015
- 4 ページ

特集Ⅰ
強い絆でつながるまち「ネ
ーピア市姉妹都市締結35周年」
- 2 ページ

クローズアップ
局地的大雨の対策について



©2011 吉小牧市